

産地と食品企業との交流会の実施報告

栃木県食品産業協会では、農産物の生産現場の調査、生産者と食品企業等との情報交換等を行い、県内農産物の活用と新たな商品づくりを促進する目的で交流会を実施しました。

当日は、農業生産者、研究機関、食品企業などの参加がありました。

○ 日程 平成29年1月25日（水）午後

○ 現地調査先

①ゆめファーム全農（栃木市田村町）

・最新技術導入によるハウストマトの高収量栽培と生産管理技術の調査

②栃木県農業試験場いちご研究所（栃木市大塚町）

・いちごの試験研究の調査（新品種の育成や栽培技術の確立試験等）

○ 参加者による交流会

農産物の生産・流通の現状と課題、加工食品における県内農産物活用の現状と課題、新商品開発における産地と企業の連携などについて意見交換を行いました。

ゆめファーム全農 <高軒高ハウスでのトマト栽培>



いちご研究所 <いちごの新品種試験研究栽培>

